Androidで広告なしにQRコードを読み取る方法

Androidで広告なしにQRコードを読み取る手順を解説。標準カメラより専用スキャナーアプリが優れている理由と、どのアプリを選ぶべきかがわかります。

著者: Lubor Šimůnek • 公開日: August 10, 2026 • 生産性

オンライン版: https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-scan-qr-code-android-without-ads

AndroidにおけるQRコード読み取りの問題

QRコードは今やあらゆる場所にあります。飲食店のメニュー、商品パッケージ、名刺、イベントチケット、Wi-Fi接続の案内、決済端末など、枚挙にいとまがありません。AndroidにはQRコード読み取り機能が標準で備わっていますが、動作が不安定で使いにくいと感じる人や、サードパーティ製アプリに頼った途端に広告だらけになって困っている人が少なくありません。

この記事では、標準カメラから専用スキャナーアプリまで、AndroidでQRコードを読み取るあらゆる方法を順に解説します。それぞれの長所と短所を説明したうえで、どんなQRコードでも素早く、作業を邪魔する広告なしに読み取る方法をご紹介します。

方法1: Android標準のカメラアプリを使う

最近のAndroid端末（Android 9以降）は、標準のカメラアプリから直接QRコードを読み取れます。手順は次のとおりです。

1. カメラアプリを開く
2. QRコードにレンズを向け、手ぶれしないように構える
3. 画面の上部または下部に黄色いバナーや通知が表示されるまで待つ
4. バナーをタップしてURLを開くか、対応する操作を実行する

長所: 追加のアプリが不要で、いつでも使えます。

短所: メーカーによって動作がまちまちです。一部の端末（特に古いSamsung、Xiaomi、Oppoのモデル）では、カメラアプリからのQR読み取りがまったく動作しないか、先にカメラ設定で有効にする必要があります。また標準カメラは、Data Matrix、vCard形式のQRコード、カレンダーの予定といった複雑な形式をうまく扱えず、生のテキストを表示するだけです。そして何より、読み取り履歴を保存できず、「連絡先に追加」や「Wi-Fiに接続」といったよく使う操作をワンタップで実行するショートカットも用意されていません。

方法2: Google レンズ

Google レンズでもQRコードを読み取れます。Googleアプリから、端末によってはカメラアプリから、あるいはGoogle アシスタント経由で起動できます。QRコードにレンズを向け、内容が認識されるのを待って、操作ボタンをタップします。

長所: ほとんどのAndroid端末で使えるうえ、QRコードにとどまらない強力なAI認識機能を備えています。

短所: 専用のQRスキャナーより動作が遅めです。Google レンズは汎用のビジュアル検索ツールであり、QR読み取りに特化したリーダーではありません。処理のために画像をGoogleのサーバーへ送信する

ため、プライバシー面での懸念もあります。さらに動作にはインターネット接続が必要なので、オフラインではまったく使えません。

方法3: メーカー独自のカメラ機能

Samsung（Bixby Vision）やHuaweiをはじめとする一部のAndroidメーカーは、QR読み取り機能をカメラアプリやクイック設定パネルに組み込んでいます。たとえばSamsungの端末では、クイック設定のプルダウン内にQRコードスキャナーが用意されています。

長所: 追加アプリが不要で、システムに統合されています。

短所: こうした機能はメーカーやAndroidのバージョンによって大きく異なります。対応形式も限られており、メーカー製カメラのQRスキャナーは基本的なURL型のQRコードしか扱えないのが一般的です。

方法4: 専用QRスキャナーアプリ — 最良の選択

QRコードをたまに使う程度ではないという人には、専用アプリが最適です。専用アプリは起動が速く、読み取りも速く、対応形式が多く、読み取り結果の扱いも優れており、履歴の保存にも対応しています。

問題は、Playストアにある無料スキャナーアプリの多くが広告だらけだという点です。バナー広告、インタースティシャル広告、読み取りのたびに現れる全画面広告——これらが2秒で終わるはずの作業を20秒の中断に変えてしまいます。

解決策は、最初から広告なしで設計されたスキャナーアプリを使うことです。

手順解説: QR Code Reader Without AdsでQRコードを読み取る

QR Code Reader Without Adsは、速くて広告がなく、プライバシーを尊重する体験を求めるAndroidユーザーにおすすめできるスキャナーです。使い方は次のとおりです。

ステップ1: アプリをダウンロードする

QR Code Reader Without AdsはGoogle Playから無料で入手できます。

QR Code Reader Without AdsをGoogle Playでダウンロード

iOS版も提供しています。

QR Code Reader Without AdsをApp Storeでダウンロード

ステップ2: アプリを開く

アプリを起動します。カメラのファインダーがすぐに表示され、スプラッシュ画面も、アカウント作成の要求も、スワイプして進む導入用のカルーセルもありません。開いた瞬間からスキャナーが使える状態になっています。

ステップ3: QRコードに向ける

QRコードが読み取り枠に収まるようにスマートフォンを構えます。アプリは端末のオートフォーカスを活用し、画像を端末内でリアルタイムに処理します。ほとんどのコードは1秒とかからずに認識されます。

ステップ4: 結果を確認する

コードが解析されると、内容の種類とデータを示す結果カードが表示されます。URLの場合は開く前にリ

ンク全体を確認できます。これは安全性の面で重要で、正規のサイトへ移動するかどうかを事前に確かめられます。Wi-Fiコードならネットワーク名が表示され、ワンタップで接続できます。連絡先カードなら相手の名前が表示され、そのままアドレス帳に追加できます。

ステップ5: 操作を実行する

結果の種類ごとに、状況に合ったショートカットが用意されています。URLなら「ブラウザで開く」、Wi-Fiコードなら「接続」、vCardなら「連絡先に追加」、そのままの内容をコピーしたいときは「コピー」をタップします。この一連の流れのどこにも広告は割り込みません。

対応するQRコード・バーコード形式

QR Code Reader Without Adsは標準的な形式をすべて扱えます。QR Code（全バージョン）、Micro QR Code、EAN-13、EAN-8、UPC-A、UPC-E、Code 128、Code 39、Data Matrix、PDF417、Aztec Code、ITF、RSS/DataBarに対応しています。

Wi-Fi用のQRコードは解析され、ワンタップでのネットワーク接続が可能です。vCardのQRコードは解析され、連絡先を直接取り込めます。カレンダー予定のQRコードは整形され、お使いのカレンダーアプリにすぐ追加できる状態になります。

AndroidでQRコードをうまく読み取るコツ

どの方法を使う場合でも、読み取り精度を上げるためのコツをいくつか紹介します。

- 照明が重要: QRコードは均一で柔らかい光の下が最も読み取りやすくなります。強い反射や濃い影は認識の妨げになります。
- 距離が重要: 標準的なQRコードでは、10〜20cm程度の距離が最も適しています。
- 画面の映り込み: 別の画面に表示されたQRコードを読み取る場合は、端末を少し傾けて光の反射を抑えてください。
- 傷んだコード: QRコードには誤り訂正機能が組み込まれているため、一部が隠れていても読み取れることがあります。
- コントラストが低いコード: QRコードには明暗のモジュール間に十分なコントラストが必要です。

今すぐ始める: 広告なしのQRスキャナーを入手

QR Code Reader Without AdsはAndroidでもiOSでも完全無料で、広告なし、アカウント不要、トラッキングもありません。

Androidをお使いの方はこちらから。

QR Code Reader Without AdsをGoogle Playでダウンロード — 無料

iPhone・iPadをお使いの方はこちらから。

QR Code Reader Without AdsをApp Storeでダウンロード — 無料

引用形式: Lubor Šimůnek (2026). *Android*で広告なしに*QR*コードを読み取る方法. AppStoryo, lapnito.cz s.r.o.. https://appstoryo.com/ja/blog/how-to-scan-qr-code-android-without-ads

© 2026 lapnito.cz s.r.o.